

個別施設一覧表(農道橋)

個別施設 整理番号	農道台帳 索引番号	路線名	農道種類 及び区分	橋梁名	所在地	起点から の距離 (km)	建設 年度	共用年数 (2023年)	種別	型式	道路橋 示方書	橋格 (設計荷重)	橋下 条件	橋長 (m)	幅員 (m)	上部工 型式	橋台工 型式	橋脚工 型式	海岸から の距離 (km)	
1	nn004	11-000018	本江本谷線	農免	本江橋	安芸津町木谷	0.2	2005	18	PC橋	-	1998	A活荷重	本江川	19.1	6.2	床版橋ポステン中空床板	逆T式	-	0.2
2	nn003	07-000161	白崎線	不明	白崎線1号橋	黒瀬町兼広	0.1	1988	35	鋼橋	鋼I桁橋	不明	不明	笹野川	21.7	2	桁橋I桁(鋼床版)	重力式	-	-
3	nn007	00-119027	馬木27号線	不明	馬木27号線1号橋	西条町馬木	0	不明	-	鋼橋	-	不明	不明	松板川	18.3	1.8	桁橋H型鋼(非合成)	その他	-	-

【更新年月日:令和6年3月31日】

橋梁名	施設の現況			計画内容				優先度	措置記録					備考		
	点検実施 年月日	判定 区分	所見等	計画 期間	内容		実施 予定時期		対策費用 (概算) (百万円)	実施 年月日	内容		対策費用 (百万円)		再判定実施 年月日	再判定 区分
					分類	概要 (数量)					分類	概要 (数量)				
本江橋	R4.12.15	I	-	R5~R9	点検	-	R9	0.465	低							
白崎線1号橋	R4.12.5	II	局部的な腐食	R5~R9	点検	-	R9	0.465	低							
馬木27号線1号橋	R4.11.2	I	-	R5~R9	点検	-	R9	0.465	低							

(記載様式)

個別施設計画

調査年月日	2022年12月15日
計画期間	

施設名称	造成時期		受益面積	造成事業	施設管理者
	着工	完成	ha		
本江橋(農道)		2006年3月			東広島市
施設概要	構造等 規格・規模	土木 構造物	PC橋(ポステン中空床版) 橋長19.1m、全幅員6.2m、有効幅員5.0m A1逆T式橋台 A2逆T式橋台 ゴム支承		
		機械 設備			
施設の現況及び 管理の状況	上部工 張り出し部側面に乾燥収縮・温度応力により、床版ひびわれが局部的に複数見られる。 下部工 側壁中央部に乾燥収縮・温度応力により、ひびわれが局部的に見られる。 支承部 健全な状態。 路上 橋軸方向に段差量が小さい凹凸が生じている。(20mm未満) その他 伸縮装置からの雨水浸透の影響により橋台前面に漏水跡が見られる。				
保全 対策の 方針	基本方針	定期点検については、5年に1度実施。(次回2027年度)			
		上部工 経過	ひび割れは、W=0.3m/m L=0.5m程度で、耐荷力を低下させるものではない為、 観察とし状況に応じてひび割れ注入工等の補修を講じる。		
		下部工 経過	ひび割れは、W=0.25m/m L=1.2m程度で、耐荷力を低下させるものではない為、 観察とし状況に応じてひび割れ注入工等の補修を講じる。		
管理水準	土木 構造物	道路瑕疵に繋がるような、安全上や構造上の不具合を発生させない。			
	機械 設備				
機能 保全 対策	対策工法・時期	健全度 I のため、経過観察とする。			
	対策費用				
	備考				

(記載様式)

個別施設計画

調査年月日	2022年12月5日
計画期間	

施設名称	造成時期		受益面積	造成事業	施設管理者
	着工	完成			
白崎線1号橋(農道)		1988	ha		東広島市
施設概要	構造等 規格・規模	土木 構造物	鋼橋(1桁 鋼床版) 橋長21.7m、全幅員2m、有効幅員1.5m A1重力式橋台 A2重力式橋台		
		機械 設備			
施設の現況及び 管理の状況	上部工 鋼床版(デッキプレート)に防食機能劣化に伴う局所的な表面腐食が認められる。 下部工 健全な状態である。 支承部 局所的な腐食が認められる。 路上 終点側橋梁背面に35mmの段差が認められる。 その他 伸縮部は目地材の脱落が認められる。地覆に局所的なひび割れが認められる。				
保全 対策の 方針	基本方針	定期点検については、5年に1度実施。(次回2027年度) 上部工 減厚はないが、進展性を踏まえ、状況に応じて塗装塗り替えを講じる。 支障部 雨水や土砂堆積の影響で湿潤環境で腐食を進行させるため、予防保全の観点から再塗装を講じる。また、腐食環境改善の土砂清掃を行うのが望ましい。 路上 背面土の沈下に伴う影響と考察される。第三者被害が懸念され、維持工事にて対処する。 その他 状況に応じて伸縮目地材の再充填を講じる。地覆は局所的なひび割れであるため、経過観察とし、状況に応じてひび割れ注入対策を講じる。			
	管理水準	土木 構造物	道路瑕疵に繋がるような、安全上や構造上の不具合を発生させない。		
機能 保全 対策	対策工法・時期	健全度Ⅱのため、経過観察とする。			
	対策費用				
	備考				

(記載様式)

個別施設計画

調査年月日	2022年11月2日
計画期間	

施設名称	造成時期		受益面積	造成事業	施設管理者
	着工	完成	ha		
馬木27号線1号橋(農道)		不明			東広島市
施設概要	構造等 規格・規模	土木 構造物	鋼橋(H型鋼 非合成) 橋長18.3m、全幅員1.8m、有効幅員1.5m A1その他 A2その他		
		機械 設備			
施設の現況及び 管理の状況	上部工 添接板のボルトに局所的な腐食が認められる。 下部工 健全な状態である。 支承部 健全な状態である。 路上 局所的な防食機能の劣化が認められる。 その他 高欄に局所的な腐食が認められる。				
保全 対策 の方 針	基本方針	定期点検については、5年に1度実施。(次回2027年度) 上部工 軽微な損傷であるため、経過観察とする。 路上 軽微な損傷であるため、経過観察とする。 その他 軽微な損傷であるため、経過観察とする。			
	管理水準	土木 構造物	道路瑕疵に繋がるような、安全上や構造上の不具合を発生させない。		
機能 保全 対策	対策工法・時期	健全度 I のため、経過観察とする。			
	対策費用				
	備考				